

科名 婦人科
 対象疾患名 卵巣がん
 プロトコール名 BEV+DC

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ... 8 ... 15 ... 21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ デキサート	1mg 9.9mg	30分かけて	↓
3	点滴注	側管	又は パロノセトロンバッグ デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて	
4	点滴注	側管	クロートリメトン 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓
5	点滴注	側管	ドセタキセル 生食	75又は60又は50mg/m ² 250mL	60分かけて 壊死性抗がん剤	↓
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC5又は4又は3 250mL	60分かけて	↓
7	点滴注	側管	アバスタチン 生食	15mg/kg 100mL	医師の指示通り	↓

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2～4にデキサメタゾン錠を朝,昼食後に4mg/回

<ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返す。

アレルギー好発時期:初回、2回目

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とにならないため滴下数を1.5倍にする。

(1hrで滴下する場合126滴/分)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC5=5x(Ccr+25)※Ccrは原則Jelliffe法

アレルギー好発時期:8回目以降

<アバスタチン>

3レジメン以上の化学療法歴、消化管等腹腔内炎症の合併症例使用不可

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可